2012年10月31日

各　位

会　　社　　名　株式会社りそなホールディングス
代　表　者　名　取締役兼代表執行役社長 檜垣 誠司
（コード番号　8308　東証・大証　各市場第1部）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2012年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1.　業績予想の修正について　　（金額の単位 ： 億円）

1）2013年3月期第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正（2012年4月1日～2012年9月30日）

	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	1,100	700	28円56銭
今回発表予想（B）	**1,350**	**1,750**	**71円64銭**
増減額（B－A）	＋250	＋1,050	―
増減率（%）	＋22.7	＋150.0	―
ご参考:前期第2四半期実績※	1,566	1,282	52円32銭

※2012年3月期 第2四半期(累計)

2）2013年3月期通期 連結業績予想数値の修正（2012年4月1日～2013年3月31日）

	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	2,200	1,400	50円22銭
今回発表予想（B）	**2,200**	**2,300**	**87円24銭**
増減額（B－A）	―	＋900	―
増減率（%）	―	＋64.2	―
ご参考:前期実績※	2,748	2,536	96円56銭

※2012年3月期

2.　業績予想修正の理由

① 2013年3月期第2四半期(累計)

当社傘下銀行において、実勢業務純益が順調に推移していることに加え、与信費用並びに税金費用が予想を下回る見込みとなったことから、経常利益および中間純利益について、前回発表予想比で上方修正するものです。

② 2013年3月期通期

第2四半期(累計)実績見込等を勘案し、当期純利益について、前回発表予想比で上方修正するものです。

なお、個別業績予想数値に関する修正はございません。詳細につきましては、第 2 四半期決算発表時にお知らせいたします。

（注）上記に記載した予想値については、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績については、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。

【ご参考】

(1). 傘下銀行合算の業績予想

① 2013年3月期第2四半期(累計)

・傘下銀行合算の実勢業務純益は、前回発表予想比＋70 億円の 1,230 億円となる見込みです。これは、債券売却益の積上げが計画を上回ったこと、物件費を中心に経費削減に努めたこと、等によるものです。

・また、保有株式の減損処理等に伴う損失を計上する一方、与信費用が戻入れ益となったこと(前回発表予想比＋285 億円)等から、傘下銀行合算の経常利益は、前回発表予想比＋200 億円の 1,210 億円となる見込みです。

・以上により、傘下銀行合算の税引前中間純利益は、前回発表予想比＋210 億円の 1,210 億円、税引後中間純利益は、税効果会計に係る会社例示区分の見直し※等により、税金費用が前回発表予想比減少となる見込みであることから、前回発表予想比＋950 億円の 1,600 億円となる見込みです。

※「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査委員会報告第66号)における会社例示区分の見直しを前提としております。

(金額の単位 ： 億円)

	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	傘下銀行合算(概算)	前回発表予想比	前年同期比
業務粗利益	1,930	705	260	**2,900**	＋40	△194
経費	△1,090	△375	△200	**△1,670**	＋30	＋30
実勢業務純益 (注)	840	330	60	**1,230**	＋70	△163
経常利益	855	340	15	**1,210**	＋200	△232
税引"前"中間純利益	855	335	15	**1,210**	＋210	△216
税引後中間純利益	(連結納税制度を採用しております)			**1,600**	＋950	＋378
株式関係損益	△170	—	△10	**△180**	△180	△183
与信費用総額	130	10	△30	**110**	＋285	＋106

(注)「実勢業務純益」は、信託勘定不良債権処理、一般貸倒引当金繰入前の業務純益

② 2013年3月期通期

・傘下銀行合算の実勢業務純益は、第2四半期までの状況を踏まえつつ、先行きの市場環境の不確実性等も考慮し、通期では前回発表予想比△40 億円の 2,340 億円を予想しております。

・傘下銀行合算の経常利益は、前回発表予想に対し、株式関係損益が減益となる一方、与信費用の改善を見込むこと等から、前回発表予想通りの 1,980 億円を予想しております。

・以上により、傘下銀行合算の税引前当期純利益は、前回発表予想通りの 1,970 億円、税引後当期純利益は、前回発表予想比＋850 億円の 2,150 億円を予想しております。

(金額の単位 ： 億円)

	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	傘下銀行合算(概算)	前回発表予想比	前年比
業務粗利益	3,810	1,420	500	**5,720**	△50	△266
経費	△2,220	△765	△400	**△3,380**	＋10	＋8
実勢業務純益 (注)	1,590	655	100	**2,340**	△40	△257
経常利益	1,360	605	15	**1,980**	—	△461
税引"前"当期純利益	1,350	600	15	**1,970**	—	△456
税引後当期純利益	(連結納税制度を採用しております)			**2,150**	＋850	△244
株式関係損益	△170	—	△10	**△180**	△180	△202
与信費用総額	△100	△30	△70	**△200**	＋220	△156

(注)「実勢業務純益」は、信託勘定不良債権処理、一般貸倒引当金繰入前の業務純益

(注) 上記に記載した予想値については、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績については、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。

(2). 金融再生法基準開示債権(傘下銀行合算)の見込

(金額の単位 : 億円)

(銀信合算)	2012年9月末	2012年3月末	増減
開示債権 計 (A)	6,208	6,218	△10
破産更生債権等	686	743	△57
危険債権	4,020	4,125	△105
要管理債権	1,501	1,349	＋151
正常債権	262,964	261,792	＋1,171
総与信 (B)	269,172	268,011	＋1,161
不良債権比率 (A)/ (B)	2.30%	2.32%	△0.01%

(3). その他有価証券の評価差額(傘下銀行合算)の見込

(金額の単位 : 億円)

	2012年9月末		2012年3月末		増減	
	貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額
その他有価証券(注)	83,662	1,119	92,888	1,315	△9,225	△196
債券	75,707	227	84,635	125	△8,927	＋101
株式	4,119	921	4,631	1,210	△512	△288
その他	3,835	△30	3,620	△20	＋214	△9

(注)時価のある有価証券のみを対象として記載しております。なお、「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の一部が含まれております

本件に関するお問合せ先 株式会社りそなホールディングス コーポレートコミュニケーション部
(東京本社) 03－6704－1630 (大阪本社) 06－6264－5685 (埼玉分室) 048－835－1524

以上

(注) 上記に記載した予想値については、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績については、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。